

NIT

NISSEKI TOKYO

2020
Autumn
Vol.27

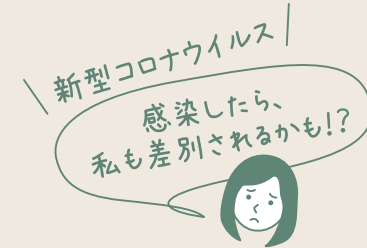
特集

避難所のリアル。

コロナの時代とわたしたち



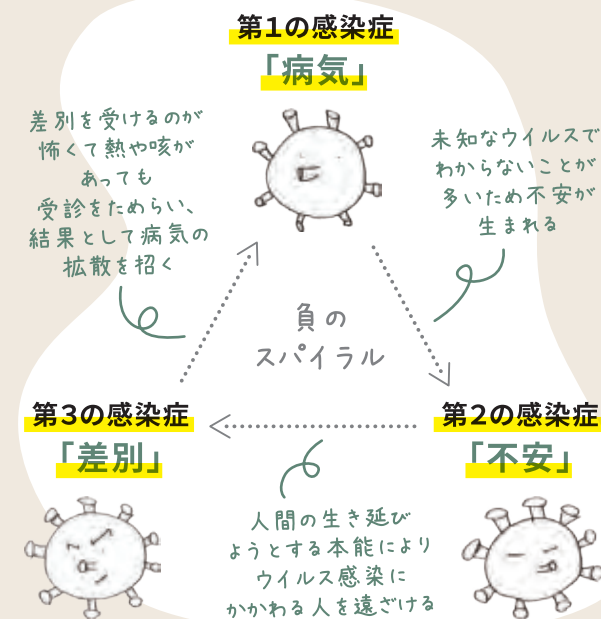
- 04 Activity Report
新型コロナウイルス感染症との闘いは続く
- 06 れっどくろす News&Topics
- 08 **特集**
避難所のリアル。
コロナの時代とわたしたち
- 18 Hospital Referral
武蔵野赤十字病院／大森赤十字病院／葛飾赤十字産院
- 21 福祉施設 NEWS
赤十字子供の家／武蔵野赤十字保育園
- 22 国際 NEWS
- 24 行け!OLレポーター オカモト★ 日赤とつげきレポ —vol.21 献血ルームfeel編—
- 25 NT information
- 26 献血 NEWS
- 27 活動資金協力者(社)・団体ご紹介
- 28 プレゼント
- 29 令和2年7月豪雨災害 活動レポート
- 30 Rediscovery TOKYO —第20回 吉祥寺—



正しい知識と情報で “心”の感染を防ごう

新型コロナウイルスの感染を心配するあまり、感染者や医療従事者、その家族に対する偏見や差別、誹謗中傷がなくなります。
「マスク警察」や「自粛警察」も問題になりました。“差別”を生まないためには何が必要なのか、何度でも考えてみませんか。

新型コロナウイルスの3つの顔



より詳しい「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!〜負のスパイラルを断ち切るために〜」のガイドはこちらから



心を守り社会を守るための心構えを伝える絵本アニメーション「ウイルスの次にやってくるものはこちらから」

ガイドを読んだ学生のコメント

乗り越えるには強い心と体が必要で、自分を守るように折れない心を持つと思う。今も続く長期戦だからこそ、諦めないで世界中で協力したい。



「自分1人が良ければいいや」ではなく、自分の行動によっては周りも巻き込むことを考えて過ごしたいです。

“負のスパイラル”に立ち向かうには?



徹底した衛生行動

「手洗い」「咳エチケット」
「人混みを避ける」



不安に振り回されない

「気付く力」「聴く力」
「自分を支える力」を高める



思いやりをもつ

不確かな情報を拡散せず、
全ての人をねぎらい、敬意を払う

一人ひとりの努力が大切

恐怖に振り回されずに、正しく知り、
正しく恐れましょう。

負の連鎖を断ち切ることは
本当に大変なことです、
全ての人に、それぞれの立場で
できることがあります。

**今、あなたができることは
何ですか?**

新型コロナウイルス感染症との闘いは続く

最前線の医療現場から



新型コロナウイルスの感染防止を日常生活に取り入れた「新しい生活様式」が始まっていますが、今なお全国の赤十字病院を中心として、新型コロナウイルス感染症の治療および感染症拡大防止のための活動が続いています。

マスクや防護服などの感染対策に欠かせない医療物資不足にあたっては、日赤東京都支部にお寄せいただいた資金や物資も活用され、マスク、防護服、ポータブルトイレ、パーテーションほかを武蔵野赤十字病院、大森赤十字病院、葛飾赤十字産院などへ提供しました。

また、各赤十字奉仕団と救護ボランティアに協力を依頼し、手作りマスク約1万枚、フェイスシールド1500枚、ビニールエプロン約4万

5000枚といった防護具を作製。治療にあたる医療従事者に届けることができました。

さらに暑さ対策として、大森赤十字病院には、救護用資機材として備えていた大型送風機をPCR検査ブースに配置。「10分もすると防護服の中はサウナのように暑くなり、毎日活用しています」と、皆さまから寄せいただいた大切なご寄付は最前線で闘う病院の助けになっています。心から御礼申し上げます。

日赤では引き続き、新型コロナウイルスのまん延を防止し、命を守る活動に全力を尽くしてまいります。皆さまも、感染防止策への徹底をこれからも願います。



医療現場からありがとう



武蔵野赤十字病院 (泉 並木院長)

東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関として、院内感染予防の徹底を図り、医療活動を展開しているところです。当院においても多くの感染症患者を受け入れる中で、物資不足への不安が院内に広がっていました。

サージカルマスクやN95マスク等の防護具のご寄付をいただき、身を守る安心感につながることはもちろん、何よりも、多くの方々からの応援の気持ちに大変励まされました。

今後も新型コロナウイルス感染症との闘いは続くと思われ、私たちは団結してウイルスと闘っていかねばならないと思います。医療従事者を温かく励ましていただき、わが国全体でこの難局を乗り切ることが大切だと思います。今後も、皆さまに安心いただけるよう、全職員が一丸となって感染管理を徹底してまいります。

大森赤十字病院 (中瀬 浩史院長)

当院では2月末から新型コロナウイルス感染症対応を行い、さまざまな職種のスタッフが知恵を出し合い、一丸となって対応にあたってきました。指定感染症医療機関ではない当院がこうして未知のウイルスと闘い、幅広く医療を展開できましたのも、支えてくださる皆さまのお力添えによるものと思っています。

作製いただいた医療物資につきましては、院内全部署にて有効に活用しました。

依然として都内の医療現場では緊迫した状況が続いていますが、皆さまからの温かいご支援を励みに、今後も全スタッフが一丸となって、安全・安心な医療をご提供できるよう努めてまいります。



スタッフからの手書きメッセージ

葛飾赤十字産院 (スタッフ一同)

たくさんのご支援をありがとうございます。

皆さまからの温かいご支援により、当院では変わらず、妊婦さんや赤ちゃんの命を守る医療を継続することができています。日々、元気に新しい命が誕生しています！

どのような状況であっても、女性の皆さまが安心して、そして希望を持って妊娠・出産・育児に臨めるよう、これからも全力でサポートいたします！



赤十字の活動にご支援いただいた方からの声

志尊 淳さん (俳優)



「自分にできることはなんだろう」という事を試行錯誤している中で、自分なりに考えて作ったプロジェクトから皆さんの力をお借りして、代表として寄付をさせていただきました。最前線で闘ってくださっている皆さんへの感謝の気持ちを、少しでも形にしたいという思いです。現場の皆さんの声がより多くの人に届き、働きやすい環境になりますよう、今後とも微力ながら自分にできる事を考えて応援させていただきます。皆さまのご健康を祈っております。

デロイト・トーマツ グループ



オンラインを活用した新型コロナウイルス対策支援寄付を社内で実施

●この辛い現実の中で、自分以外の人のために一生懸命働いている皆さまがいらっしゃることが救いになっています。微力ながら、お手伝いさせていただきたいです。

●皆さまの志と活動をメディア等で目にするたびに、いつも感動し尊敬しています。世界中で困っている人々の命を守ると共に、自身の命もしっかりと守って続けていってください。応援しています。

●私の家族も医療従事者です。世界中でウイルス問題に立ち向かってくださっている方々、そして私たちの生活を守ってくださる方々に心からの感謝の気持ちでいっぱいです。最前線にいる方々の安全が守られ、心身共に健やかに過ごせることを願い、1日も早い終息に向け自分にできることに努めます。

●皆さまの勇気ある行動を応援しています。そしてまた皆さまへの支援が広がりますように。Stay safe!!!

各赤十字奉仕団

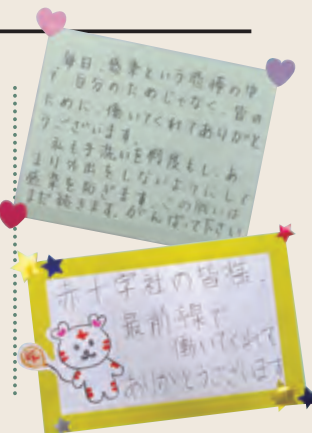


不足するビニールエプロンやマスクなどを各赤十字奉仕団で作製

●自分が罹患しないで医療従事者に協力できることが大切だと思っています。今、大変な状況の方もいますが、一人ひとり努力できることを見つけていかなければなりません。この1年をただ嘆いて過ごすのではなく、大切に過ごしていかなければならないと思っています。

(栗田幸子・世田谷区赤十字奉仕団委員長)

●現場で支えてくださっている方に感謝です。こういう作業で少しでもお役に立たせていただければと思います。(同奉仕団員)



青年学生赤十字奉仕団が考える 「感染症と避難所生活」

18～30歳の社会人や学生などで組織する東京都青年学生赤十字奉仕団協議会の「災害対策プロジェクトチーム(※)」は7月29日と31日、同団員向けに「感染症と避難所生活を考える」をテーマとしたオンライン講習会を行いました。参加者はグループに分かれ、コロナ禍における避難所生活やウイルス対策などについて協議。持ち出し袋には感染症対策のための衛生品を入れること、また情報を得ることの必要性を再認識するなど、災害に対する意識をより深めました。

※平成24年に東京都青年学生赤十字奉仕団協議会で「災害時に一人でも多く動ける人を作る」ことを目的に発足



チームのメンバーは随時募集中(青年学生赤十字奉仕団員に限る)



十文字高等学校JRC同好会では動画を作成して呼び掛け

新型コロナウイルスの影響により活動が制限されていた青少年赤十字(JRC)加盟各校。生徒が主体となり、今できることを「気づき・考え・実行」しています。

三宅村立三宅中学校では、「マスクでなかなか見られなくなった仲間たちのステキな笑顔を、今こそみんなに贈ろう」と「マスク越しの笑顔キャンペーン」をスタート。生徒会役員が中心となって生徒の笑顔を撮影。玄関や廊下に掲示しました。八王子学園八王子中・高ボランティア部は3密を避けて地域清掃や



「マスク越しの笑顔キャンペーン」を企画した三宅中学校生徒会役員

絵本点訳を実施。十文字高等学校JRC同好会では、サイズの合わない未使用マスクや家で余っているマスクを保育施設等に寄付する「マスク寄付プロジェクト」などに取り組みました。



防災マニュアルブックや保存食など、防災記念グッズを配布



akiba:F 献血ルームで「防災の日」イベント



東京・秋葉原にあるakiba:F献血ルームは9月1～6日、「防災の日」にちなみ、防災について考えるきっかけ作りに、とイベントを開催。先着150人に防災記念グッズを配布したほか、日赤の防災救護活動をパネルで紹介し、救護服や救援物資を展示しました。被災

された方に救援物資を渡していることに驚く来場者も。「準備が足りていないと自覚でき、対応しようと思った」「安眠セットが欲しい!」との声がありました。

コロナ差別や偏見なくしたい 教諭向けに研修会

東京都支部は8月25日、西東京市の27公立小中学校の教諭を対象に、差別や偏見を断ち切るためのガイド「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」を教材として活用する方法について研修会を実施しました。ウイルスとの向き合い方を解説し、不安をあおるのではなく、思いやりの気持ちを広めることの必要性を訴えました。参加者は「子どもたちの不安が減っていくように説明していくことが大事と感じた」と話しました。



教材の具体的な活用事例とともに解説

感染症対策もバッチリ! 幼児安全法短期講習



身近なものを活用して子どもの苦痛をやわらげる方法を学びます

武蔵野赤十字保育園で8月29日、同園に通うお子さんの保護者を対象とした幼児安全法短期講習を行いました。

事前の検温チェックや、衛生管理に配慮した消毒、指導員や受講者への健康チェックシートの使用、資材の使用の変更など感染拡大防止策を徹底。参加者からも「安心して受けることができた」との声が上がりました。

一部の講習・防災教育をオンラインで開催中!

新型コロナウイルス感染防止のため、東京都支部では今年2月以降、講習や防災教育を全て中止していましたが、8月中旬から対面式に代わり、「救急法短期講習」や青少年赤十字加盟校向け「災害学習プログラム」など、一部をオンラインにて開始しました。

受講者は各自、自宅や会社からの参加とな



一方的に話すのではなく、双方向のコミュニケーションにも配慮



感染症の流行下では、傷病者の鼻口にはハンカチ(タオル)を

「東京かつしか赤十字母子医療センター」 として新たなスタートを!



令和3年6月の開院を目指して葛飾区新宿で移転新築工事を進めている葛飾赤十字産院。このたび、移転と同時に「東京かつしか赤十字母子医療センター」に名称変更することが決定しました。地元葛飾はもちろん、広く母子のいのちと健康を守り、頼られる病院でありたい—そんな願いと決意が込められています。

移転新築工事等資金へのご協力をお願いします。詳しくは
<http://katsushika.jrc.or.jp/about/itenkifu/>



総勢12人の救護ボランティアも集結。赤十字を支える心強い仲間です

東京都支部は8月4日、夏季の風水害等の災害に備え、緊急セット(※)5箱(30セット)、バスタオル72箱(720枚)、毛布360箱(3600枚)の災害救援物資を日野市市民の森ふれあいホールの防災備蓄倉庫に搬送しました。

令和元年台風第19号災害において、日野市では17カ所の避難所を開設。過去最大の



特集

避難所のリアル。

コロナの時代とわたしたち

8月に実施された「災害への備えに関する最新意識調査※」によると、約8割もの人が「防災対策ができていない」と認識。
自宅周辺の避難所、自治体作成のハザードマップ、災害用伝言ダイヤルについて、全て「知っていて、見たこともあり、内容もよく覚えている」と回答した人は全体の約1割にとどまり、全体の約3割近くが全てを「知らない」と回答しています。
コロナ禍であっても、自然災害は待ってくれません。
備える人が多ければ多いほど、救われる命が増えていきます。
あなたはでしょうか。例えば避難所のこと、どのくらいご存知ですか？

※ au コマース&ライフ株式会社が全国20～60歳代男女800人を対象に
2020年8月6～7日に実施したインターネット調査



不自由な 環境での生活

体験者は語る。

平成27年9月関東・東北豪雨災害

災害が起こったときは、余裕なんてゼロ。「こうしよう」と思っていたこともできなかった。日常にかかわりを持っていない人にまで、気が回らない。地元の、隣近所の日頃のつながりの大切さを感じました。



泥棒の話も多かったですね。だから、うちは人がいるかのように、ランタンで一晩中灯りをつけてましたね。地区によっては、自治会でパトロール隊をつくって見回り活動をしたところもあったみたいです。物資については、思ったよりも早く避難所に届いて、最初は山になっていました。でも水害に遭ってない人がいっぱい来て、それをもらっていくんです。だからすぐなくなっちゃって。やっぱり人間というのは欲がすごいなって思いました。

平成23年東日本大震災

アパート自体には被害がなかったのですが、在宅避難をすることにしましたが、部屋の中がぐちゃぐちゃでした。



平成28年熊本地震

2週間ほど、入浴や着替えができませんでした。寝るときは毛布一枚を敷いて横になっていました。



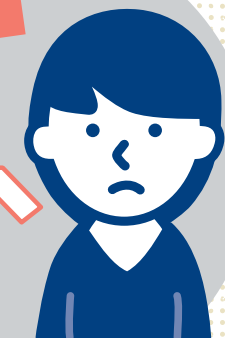
平成28年熊本地震

トイレは長蛇の列。配布された成人用おむつに用を足しました。



平成28年熊本地震

車中生活では足も伸ばすことができず、腰痛にも悩まされました。



首都圏で地震が起きますと、家で過ごせない避難者は約700万人にのぼると想定されています。大規模災害では公的支援がすぐに届かないことも。1週間は不自由な環境での生活を強いられると考えておくといよいでしょう。暮らしをつなぐためには、心の備えも重要です。実際に被災された方からは、こんな声がありました。

段ボールの簡易ベッドになってだいぶ快適になって、段ボールのパーティション作って少しはプライバシーが守られるようになったと言われたんですが、それでも十分ではないというようなことを言っておられました(略)。避難所には要配慮者の方もおられたけど、着替えをするときにもパーティションが十分でなかったから、困って、バスタオルもってきて囲んだりして、隠すようにやっておられた。オムツしてる方は臭うじゃないですか。だからすぐく気を使って、隅へいってやってみたり。

一番困ったのはトイレです。小学校の体育館のは小さいんです。便器が子供用で。お年寄りや体が不自由な方には難しい。それから女性は着替えるのにトイレに行かれるんです。そのトイレが狭いもんですから、着替えるのに窮屈なんです。1人ならまだなんとかなるんですが、介護のいるお年寄りの場合は、2人入らないといけない。でも2人は無理なんです。和式が多いですから、しゃがむのが大変なんです。

平成26年8月豪雨災害



日頃のつながりが大事になってくるんだと思います。日頃からの近所づきあいというか、近所で助け合うというか、カラオケでも踊りでも、コミュニケーションがとれているところが、いざとなったときには強い。防災力につながってくるんだと思います。

平成23年東日本大震災



指定されていた避難所に人があふれていたのので、急遽避難所になった公共施設で過ごしました。毛布がなかったので、ピアノカバーやカーテンなど、防寒具になりそうなものを探してきて、子供と身体をくっつけて寒さをしのぎました。

平成7年阪神・淡路大震災



地震のすぐ後、まわりでは家族で集まり足元を懐中電灯で照らしていましたが、私はひとりぼっちでした。普段から近所付き合いをしておけばと、心底思いました。



Q5 誰が運営しているの？

A 避難所は各自治体（市区町村）が設置します。そのため、避難所の運営の仕方などは自治体によって違うことも。お住まいの自治体のホームページを確認してみましょう。



Q4 避難所でのプライバシーは？

A 集団生活となるので、プライバシーへの配慮やマナーは大切。感染症予防策をはじめ、ゴミ捨てや消灯時間、物資の配給についてなど、避難所ごとの生活のルールをしっかりと守りましょう。

避難所では窃盗などの被害も発生しやすいので、貴重品は寝ているときにも肌身離さず持つておくこと。女性や子どもを狙った性犯罪や暴力にも注意が必要です。



Q7 トイレ事情は？

A 災害時のトイレは劣悪な衛生状態となりがちですが、それを気にしてトイレを我慢することが一番よくありません。水分不足は、脱水症だけでなくさまざまな体のトラブルの原因になります。小まめに水分補給しましょう。

携帯トイレや簡易トイレの備蓄といった備えも大切です。日赤東京都支部でも都内の市区町村にラップ式の簡易トイレなどを配備しています。いざというときに使えるよう、使い方を予習しておきましょう。

Q6 到着したら何をすればいいの？

A まずは受け付けをして、避難所でのルールを確認しましょう。より良い環境にしていくには、避難者同士の助け合いが欠かせません。子どもやお年寄り、障害のある方は環境の変化で心身の調子を崩しやすいので、困っていることがないか、まず声を掛けてみましょう。



非常持ち出しバッグの内容例

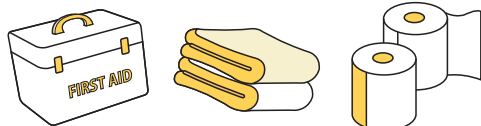
自分が必要とするものは、自分が一番知っています。自分自身が用意して、すぐに取り出せる場所に置くとともに、自分で持って歩ける重さにしましょう。2～3日間の一時避難用と、長期避難用に分けて用意しておくのがおすすめです。

貴重品

預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など

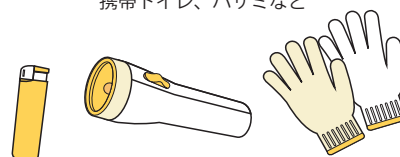
清潔・健康のためのもの

常備薬、救急用品、歯ブラシ、衣類、タオルなど



便利品など

ヘルメット、懐中電灯、使い捨てカイロ、携帯トイレ、ハサミなど



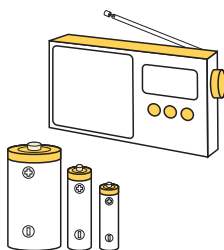
食料

飲料水、カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど非常食



その他

幼児用・高齢者用おむつや生理用品、眼鏡など（自分の生活に欠かせないもの）



感染症対策

マスク、アルコール消毒液、ウェットティッシュ、せっけん、ビニール手袋、体温計、上履き、ティッシュなど



意外と知らない!?

避難所の基礎講座 Q&A



大きな地震が来た！集中豪雨で近くの川が氾濫しそう！——そんな時、真っ先に思い浮かぶ行き先は避難所ではないでしょうか。避難所について、おさらいしておきましょう。

Q2 避難所はどこにあるの？

A 東京都内には2964カ所の避難所と、1397カ所の福祉避難所（障害のある方、乳幼児や妊産婦、要介護認定の方など、配慮が必要な方のための避難所）が指定されています（平成30年4月現在）。公立学校や体育館、公民館、福祉施設などが主です。事前に調べておきましょう。

都内の避難所などの検索はこちらから



（東京都防災マップ）



Q3 避難所には何があるの？

A 避難所は、在宅避難や車中泊も含め、全ての避難者へ情報・物資が提供される場です。飲食料や毛布が備蓄されていますが、発災当初は物資が十分に行き渡らない可能性も。感染予防のためのマスク、消毒液（またはウェットティッシュ）、タオル、体温計、常備薬、食料など、生活に必要なものは持参しましょう。



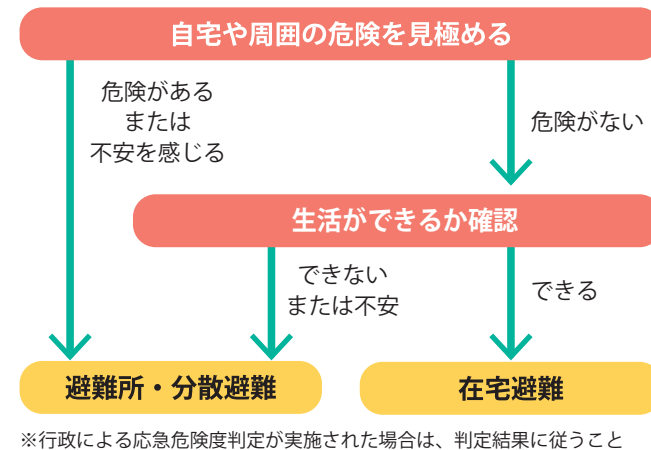
Q1 避難所には、いつ行くの？

A 各自治体は、災害が差し迫り避難が必要となった場合に避難情報を発表します。発令がなくとも、身の危険を感じたら避難を開始。被災後に家屋や家財の損壊、電気や水道の停止など、自宅での生活が困難になったり「危険」と判断したら、迷わず自宅から避難しましょう。その際は、電気のブレーカーを落とし、ガスや水道の元栓は閉めておくこと。鍵をかけて防犯も忘れずに。



学校などに開設される「避難所」のみならず、避難生活のスタイルはさまざま。人が密集する避難所は、新型コロナウイルスなどの感染症が心配です。自宅に危険がなければ「在宅避難」を。あるいは、親戚・知人宅、ホテルなどの「分散避難」も検討してください。感染リスクの低い少人数・個別空間での避難を優先しましょう。

避難判断チャート



感染症対策には、3密を避けることに加え、 何よりも正しい手指衛生が重要！

（監修：武蔵野赤十字病院 感染管理室）

手指衛生は感染防止策の基本である標準予防策（スタンダードプリコーション）の一つです。「感染」とは、病原体が目、鼻、口、傷口などから宿主に侵入・定着し、増殖することをいいます。菌やウイルスは、自分たちでは動かないので手指を介して拡散します。くしゃみ、咳、空気による拡散もありますが、最も多いのは人の手を介する拡散です。以下の3点は特に覚えておきましょう。

手指衛生で覚えておくべき3つの事

1 正しい方法の選択

手指衛生法は「せっけん・流水手洗い」と、「アルコール手指消毒」の2種類。除菌効果はアルコールの方が高いものの、ノロウイルスのように下痢を引き起こす菌やウイルスにはアルコールが効かないもの。目に見える汚れが付着している場合、またノロウイルス等の下痢性疾患の看病などをした場合は「せっけん・流水手洗い」、目に見える汚れがない場合は「アルコール手指消毒」を選びましょう。

2 正しい手順

手洗い：手の平と手の甲も忘れずに。指の間、指先、手首もていねいに、せっけんでもみ洗う。流水後はペーパータオルでよく水気をふきとり、手荒れを防止。

手指消毒：使用量は手の大きさに合わせて少なすぎないように。手をカップ状にして指先に塗り込みます。両手の平に塗り広げ、手の甲にもしっかりと。手を組んで、指の間や、手を組み合わせて指先も塗り込みます。親指、特に付け根も忘れずに。最後に両手首までしっかり塗り込みましょう。



洗い残しやすい部分：親指、指先、指の間

3 適切なタイミング

病原体を「持ち込まない」「広げない」を原則として、以下の6つのタイミングで手指衛生を！

- 1 外から入室する前
- 2 咳やくしゃみ、鼻をかんだ後
- 3 トイレの後
- 4 掃除の後
- 5 食事の前
- 6 共有のものを触れる前後

緊急的な危険を回避しても、家の安全が確保されていない場合は一定期間の滞在を想定した指定避難所に行くことになります。ただ

——安全であれば、在宅避難でもいいですか？

ですが、川が氾濫したら流木が流れてくるかもしれません。木造家屋の2階に避難して亡くなる方は意外と多いのです。今年7月に起きた豪雨災害では約6割の方が自宅で亡くなっています。

し、新型コロナウイルスの感染が拡大しているもとでは、在宅避難も選択肢の一つです。ホテルや親戚などへの分散避難も考えられます。行政が準備している避難所は地域住民の3割程度が利用する想定のため、収容人数もスペースも全く足りません。また、避難所における1人あたりのスペースは1・5〜2㎡。これでは「密」な空間になってしまいますね。

避難所の環境改善は緊急の課題

——避難所の環境改善も課題ですね。災害救助法が制定されたのは昭



東日本大震災の際の避難所のようす

災害時に私たちの命と安全を守る避難所。頼るだけでなく、自分自身でできることはあるのでしょうか。阪神・淡路大震災を経験され、国内外の災害に詳しい兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長の室崎益輝さんに解説していただきました。



兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科長・教授
神戸大学名誉教授
全国災害ボランティア支援団体
ネットワーク (JVOD) 顧問

室崎 益輝

むろさき・よしてる
防災工学者。1944年兵庫県生まれ。1967年京都大学工学部建築学科卒業。神戸大学都市安全研究センター教授、京都大学防災研究所客員教授、中央防災会議専門委員、消防審議会会長などを歴任。著書に『地域計画と防火』『ビル火災』『危険都市の証言』『建築防災・安全』などがある。

緊急避難場所と避難所の違い、知っていますか？

——災害時、避難所に行く際の注意点などありますか？

その前に、緊急避難場所と避難所の違いを知っておきましょう。緊急避難場所（正式名称・指定緊急避難場所）とは、地震や集中豪雨など災害の危険から命を守るため、緊急的に逃げる場所のことです。津波の時の高台などが該当します。

一方、災害の危険性がなくなるまで、あるいは災害で自宅に戻れなくなった人が一時的に滞在する施設が避難所（正式名称・指定避

難所）です。学校の体育館などがよく使われますね。

緊急時は、いち早く安全な場所に避難することが何よりも大切。しかし、避難場所に指定されているから安全とは限りません。東日本大震災の時、ハザードマップ上では安全とされていた石巻市の大川小学校で、津波の被害を受けて大勢が亡くなった例もあります。浸水が想定の数倍になることも考えて、避難場所が安全かどうか、事前の確認が必要です。

水害時、自宅の2階まで水が来ることはないからと屋内の高い場所などへ垂直避難する人も多いの

和22（1947）年で、70年以上も前のことです。避難所での滞在前提を1週間としており、過密な環境でも認められてきました。新型コロナウイルスの流行を機に、日本でも避難所の在り方を見直す時期ではないでしょうか。

また実際のところ、避難所がないと水や食料、仮設住宅の申し込みなどの情報が届きません。在宅避難だとセーフティネットの網からこぼれ落ちてしまつのです。



赤十字防災セミナーのご案内 災害大国を生き抜くための知識と技術を 身につけよう

大災害が起きても自分だけは大丈夫だと思っていませんか？
電気、ガス、水道が止まった時も生活は維持したい！
地域で誰に頼っていいのか分からない…。
具体的に何を備えたらよいのか分からない…。
避難所で生活するのは不安…。
無料*で参加できる「赤十字防災セミナー」では、
防災に関するさまざまな悩みに赤十字が答えます。

※開催にかかる費用は皆さまからお寄せいただく寄付で賄われています



「助けられる」人から「助ける」人になりませんか。 3つの開催プラン

基本を学ぶ

1 自助と共助の力を高めるため、災害への備えの基本を短時間で学びます

共助を学ぶ

2 町会、自治会、自主防災組合など、地域に根ざした団体を対象に、減災対策と共助の強化を学びます

リーダーを育てる

3 時間をかけて自然災害への備えを学び、グループワークを通して、地域のリーダーを育成します

※原則として団体を対象に開催しますが、個人での申し込みを希望される場合はお問い合わせを

セミナー開催予定日の2カ月前までに、日赤東京都支部のホームページまたはお電話で申し込みください。セミナーの詳しい案内や問い合わせ、申し込みはこちらから

救護課 防災業務係

☎ 03-5273-6744

✉ seminar@tokyo.jrc.or.jp

地域のコミュニティには、商店や学校、郵便局やガソリンスタンドなど、さまざまな組織やネットワークがあり、市民団体やNPO、ボランティアグループなど多彩な中間組織があります。赤十字奉仕団もその一つですね。地域にある組織が一体となって、災害に強いコミュニティを作っていくたいですね。

共助には 無限の可能性がある

―災害前の備えも大切ですね。―

だが、災害関連死と呼ばれる、避難生活などの過程で亡くなった方は200人を超えました。避難生活で命を落とす人を少しでも減らすために、人としてふさわしい生活環境を避難所でも実現していかなくてはなりません。

私は、災害時に被害を最小化するために、災害発生前に復興を見据えた町づくり・地域づくりなどを進める「事前復興」を提唱しています。

日本には伝統的に、コミュニティでの助け合いがありました。お寺や神社、地域の大邸宅などが避難所として提供されてきたのです。行政が、災害時の避難所としてお寺や神社、オフィスビルと協

定を結んでおくことも、事前復興になるでしょう。東京にはホテルや私立校も多いので、そこも活用させてもらう。事前に地域で話し合っておくのです。

今、必要以上に「自助」が強調されすぎているように感じています。私は、自助と公助はフィフティ・フィフティであり、そこには責任が伴っていると感じています。

自分自身で災害に備えておくこと（自助）は基本です。ただし、東日本大震災のような想定外の巨大な災害に直面した時、自助・公助に限界があります。その隙間を埋めてくれるのが共助です。自助と公助が5:5で、共助は無量大。隣近所の助け合いが、いざという時にいかに力を発揮するか。それは過去の災害の経験からも明らかです。



熊本地震の際、避難所に設置された手洗い場



最近では完全自己処理型移動式水洗トイレも登場

どこに避難していても、物資や情報は等しく届けられなくてはなりません。新型コロナウイルスなどへの不安から、在宅避難する人は今後、増えることが予想されますが、支援がきちんと届く仕組み作りが求められています。

ボランティアがそこをカバーし

て、在宅避難をしている人に水や食料、情報を届けるといった活動も期待したいところです。

―避難所生活を少しでも快適にするポイントとは？―

無理のない人間らしい生活を保つことが大切です。重要なのは食事とトイレ。いつまでも冷たいおにぎりでは辛いので、避難した人たちが協力して料理をする工夫も必要でしょう。

トイレも、かなり改善されてきましたが、清潔で使いやすい仮設トイレの整備は引き続きの課題です。トイレに行きたくないからと水分摂取を控えてしまうと、脳梗塞や心筋梗塞の危険が高まってしまいます。

―個人でできる対策は？―

持病のある人は薬を忘れずに。入れ歯など、自分の健康にとって大切なものを準備しておくことをおすすめします。避難所でストレスをためないことは非常に重要なので、子どもなら、お気に入りのおもちゃやぬいぐるみを持って行く。避難所でも子どもの遊ぶスペースを確保しましょう。大人も、コーヒーを飲んでホッとできる空間が欲しいところです。被災者同士が交流したり、体を動かす機会

も必要ですね。

被災者は、病人と同じです。病人が病院で健康を回復するように、被災者は避難所で元気を取り戻し、暮らしの再建に取り組んでい



令和2年7月豪雨災害被災直後の避難所のようす。感染症対策のため、密集しないようスペースを確保

く。しかし、実際には我慢の連続でストレスをためて、体を壊してしまうこともあるのが実情です。

2016年の熊本地震の際、地震で直接亡くなった方は50人でし



大森赤十字病院

■所在地 〒143-8527 東京都大田区中央4-30-1
■連絡先 Tel 03-3775-3111 (代表)
■休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(急患は随時)
■病床数 344床(一般326床、ICU・CCU 6床、HCU 12床)

JRC OMORI HOSPITAL

検査部 検査課長
星 晴彦
Haruhiko Hoshi



病院を守る強い武器

新型コロナウイルス対応の検査機器たち

2020年初春はオリンピック開催を期待する中でスタートしましたが、2月に入りクルーズ船への救護班派遣、屋形船でのクラスター発生など、じわじわと新型コロナウイルスが迫ってきました。

5月から院内で コロナPCR検査

3～4月はコロナ陽性患者が急増し、当院では外注委託でPCR検査^{*1}を行うのがやっとでした。緊急事態宣言が発令された4月、当院にはすぐに闘える武器が何もなく、PCR検査のためベックマン・コールター社の機器購入を決定しました。しかし、導入時期は7月予定、さらに同機で利用できる試薬の輸入量に制限もあるとのことで、戦力にならず困惑しました。

そうした中、結核のPCR検査のために導入していた機器で利用できるコロナ試薬が発売されました。5月からは院内でコロナPCR検査の実施が可能となり、大きな戦力となりました。

新型コロナウイルスを見つけるための検査も次々と開発されました。PCR検査やLamp法、抗原検査^{*2}、抗体検査など多くの検査法があり、それぞれ各社が機器、試薬を発売しています。PCR検査は、前処理の必要なものや全自動で行う機器など、また、抗原検査も手法から自動分析法などさまざまです。今回、私たちは「今、一番必要な機器は何か」を検討し、導入する機器を決定しました。

抗原検査機器も導入

8月に導入した抗原検査機器は、2カ月前には検出感度が低く、まったく使用できませんでした。が、その後感度の高い検査方法が承認され、今ではPCR検査と同等レベルになってきています。今後も「今、何が必要な検査か」を常に検討し、病院を守る強い武器を備え、闘っていききたいと思います。

*1...当該ウイルスの遺伝子が増幅する試薬を検体に与え、ウイルスが検出されるかを確認する検査
*2...ウイルス特有のタンパク質(抗原)を検出する検査

注) 同院でのPCR検査は、入院患者の方、また地域の開業医や保健所からの依頼により行っているものです(2020年9月現在)



富士レビオ株式会社 ルミパルスG600 II
抗原検査として7月に発売。厚労省でも認可され、陰性評価できる点が注目されています。今後、主力の検査になっていくと思われます



富士フイルム純薬株式会社
全自動遺伝子解析装置ミュータスワーク g1
試薬が研究用として5月に発売。日本製品のため試薬配給も多く、主力の院内検査として活躍しています



ベックマン・コールター社 Gene Xpert
試薬の配給はまだ少ないものの、検査の簡便さや検査時間が短いことから、多くの運用が期待されています

Hospital
Referral



JRC MUSASHINO HOSPITAL

外科部長
入江 工
Takumi Irie



手術が通常通りの実施に！ 当院の外科診療と手術について

2020年4月初旬から新型コロナウイルス感染症予防のため、手術予定を制限していましたが、現在は手術予定患者全員にPCR検査を行ったうえで、通常通りに手術を実施しています。当院では、手術症例の院内感染は1例も発生していません。
外科は、上・下部消化管、肝胆膵外科部門の4チーム編成で専門性を重視しながら、一般外科や緊急手術に関しては全員で診療にあたっています。初期研修を終えて4月から専攻医となった2人を含む新人5人(うち男性外科医3人、女性外科医2人)を迎えて、フレキシブルな視点で、より良い外科診療を目指して切磋琢磨しています。

内視鏡外科 技術認定医は3人

専門性に関しては、①内視鏡外科技術認定医3人による腹腔鏡手術および指導、②ロボット支援下手術(胃、直腸がん)の推進、③安全かつ適切な肝胆膵外科高度技能手術の施行(2019年は高度技

能手術40例、臍頭十二指腸切除の術後入院期間(中央値)は18日間でした)、④集学的かつ栄養療法を駆使した食道外科手術——を中心に診療しています。
急性虫垂炎や胆嚢炎、絞扼性イレウスなどの緊急疾患や緊急手術に関しても、安全に留意しながら診療しています。
教育に関しては、研修医、若手外科医に対して一般外科をはじめ専門外科に関する知識、技術を段階的に、また、社会人そして医療人としてのマナーや自覚に関しても皆で指導しています。これらの教育を通して、外科メンバーの全員が各々の立場で成長できる武蔵野赤十字病院外科でありたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症によつて、総合病院として診療各科の専門性や協力体制を生かして外科診療を行えるメリットを改めて確認しました。武蔵野赤十字病院外科は総合病院の利点を生かして、皆さまのご期待に沿えるよう努力していきます。



外科のスタッフたち



一般外科、消化器外科領域の治療のようす

Hospital
Referral

武蔵野赤十字保育園

赤十字子供の家

星に願いを☆ 子どもたちが七夕まつり



みんなの前で願い事の発表会



先生たちはフェイスシールドで感染予防

武蔵野赤十字保育園では、日本の伝統行事を子どもたちが楽しめるように、七夕まつりを行っています。「アイドルになれますように」「みんなと仲良く過ごせますように」など思い思いの願いを短冊に書いて笹に飾った子どもたち。先生たちによる七夕物語の劇を楽しそうに見ていました。七夕のお話を心に刻めたかな？

願い事を発表しあった後は、みんなの夢が詰まった大きな笹の近くで、オクラのお星さまが入った七夕メニューのおいしう飯を食べました。みんなの願いが叶うといいね☆

検温・手洗いもばっちり！

園では、新型コロナウイルス感染症対策として、登園時の検温、手指消毒や、食事の時に職員はフェイスシールドを着用するなど、感染予防を徹底しています。子どもたちも、おでこを自ら出して検温しやすいようにしてくれたり、保健の先生に教えてもらったように、しっかりと自分で手指の消毒をして、感染予防に協力的です。子どもたちは、遊びや行事が制限されている中でも、できることを工夫しながら毎日すくすくと成長し、明るく過ごしています。

夏を楽しみたい!! 自粛でも知恵を絞って

長い梅雨がやっと明け、到来した暑い夏。楽しいはずの夏ですが、今年はコロナ禍の中で、子どもたちもさまざまな自粛を強いられて過ごすことになりました。

おやつタイムは満面の笑顔

恒例だった園行事の夏まつり、キャンプ、海水浴、プール等、多くのイベントは中止せざるを得なくなりました。そんな中、少しでも夏を感じてほしい、楽しんでほしい、思い出を作ってほしいと職員たちは考え、ささやかながらもイベントを開催しました。

園庭での花火大会！ 打ち上げ…とまではいきませんが、たくさんのドラゴンやナイアガラを見て、自然と「たまや～」と声上がるなど、楽しいひと時に。他にもパフェ作りやケーキバイキング等、調理部門が企画したイベントも好評でした。目をキラキラさせながら、好きなケーキやフルーツポンチを選び、満面の笑顔でのおやつタイムとなりました。

外出が難しい中でも、工夫しながら楽しい夏を過ごし、子どもたちは元気に成長しています。夏に限らず、生活を楽しむという視点から、今後もさまざまなイベントを考え、楽しく過ごしていきたいと感じる夏となりました。

花火きれいだね！



カラフルなフルーツポンチ。どれにしようかな♪

赤十字子供の家とは… 児童福祉法(第27条)に基づき、施設での保護養育が必要として東京都児童相談所から措置された子どもたちを預かる児童養護施設です。



JRC KATSUSHIKA MATERNITY HOSPITAL

葛飾赤十字産院

■所在地 〒124-0012 東京都葛飾区立石5-11-12
■連絡先 Tel 03-3693-5211(代表)
■休診日 日曜、祝日、年末年始
■病床数 113床(産婦人科68床、NICU・GCU等45床)

医療社会事業部
患者相談・医療連携課
臨床心理士・公認心理師
坂井 玲奈
Rena Sakai

葛飾赤十字産院では、赤ちゃんやママの「からだ」だけでなく「こころ」のケアにも力を入れています。

さまざまな職種のスタッフが各々の専門性を生かし、こころのケアを担っていますが、そのうちの一人として臨床心理士もいます。

こころの揺らぎを見守る

妊娠・出産・育児は、誰もが難なくできているように思われがちですが、実際はそうでないことも多くあります。そのため、この時期にぶつかる困難は、小石ほどのつまずきであっても、とても大きく大きな岩が立ちはだかっているように感じることがあります。

妊娠から育児の過程で、例えば健診で医師が診察をし、助産師が妊娠中から産後まで寄り添うように、心理士も特別な関わりをするためではなく、この時期に生じるこころの揺らぎを見守る存在として、当たり前のようにならざるにすること、を当院では目指しています。

こころの揺らぎは痛みを伴うことも少なくありません。思い描いていた出産や育児と実際の違いに対する戸惑いや傷つき。治療が必

要となった赤ちゃんに対する思いや自責の感情。新たな生活で生じる家族内の葛藤。産後の心身の不調でいつもの自分でなくなるような怖さ。わが子とどう向き合っているのか分からない無力感。そして、おなかの中で亡くなってしまう赤ちゃんへの思いや願い。

こうしたこころの揺らぎは、ときに一人で抱えるには重すぎることがあります。その時はゆっくりお話を伺いながら、こころの動きをママやパパと一緒に見つめるための時間を設けています。

いのちと向き合う時間を

揺らぎの一つひとつを丁寧に扱っていくことが、その人の妊娠・出産・育児の体験ひいてはその人自身や赤ちゃんを大切にすることにつながると考えています。そのためにも心理士として、ママやパパとなる人が生まれてくるいのちと向き合う時間が守られ、自分のペースで親としての歩みを進めていくよう、一緒に考えていくことを心掛けています。



赤ちゃん和家人が出会うとき



相談しやすい空間作りも大切にしています

妊娠から育児期のこころのケア

産院における心理士の関わり



ルワンダ共和国
©Atsushi Shibuya/JRCS

12月1日～25日は「NHK海外たすけあい」キャンペーン

日本赤十字社は毎年12月1日～25日に、NHKと共催で募金キャンペーン「NHK海外たすけあい」を実施しています。お寄せいただいたご寄付は、世界中の紛争、災害、病気で苦しむ人々の支援に役立てられます。皆さまのご協力をお願いします。

「赤十字ならではの」支援の特色

- 世界の192の国と地域にある赤十字のネットワークを活用し、ニーズに即した**直接的**な支援ができます
- 日頃から地域に根差して活動しているからこそ、いち早く**継続的**な支援ができます
- 中立の立場で活動しているからこそ、紛争地等国際社会の**支援が届きにくい地域にも**支援が届きます

海外たすけあい

検索

令和2年度のテーマは

「国境を越える感染症」

新型コロナウイルス感染症がまん延する中でも自然災害は容赦なく襲いかかり、脆弱な環境下で暮らす人々の生活をさらに厳しいものとしています。

新型コロナウイルス感染症への予防策および啓発活動を踏まえつつ、世界各地での紛争、災害、病気といった人道危機に立ち向かいます。

コロナ禍で赤十字が行っている人道支援活動の最新情報は、赤十字国際ニュースをご覧ください→



赤十字ならではの草の根支援

～ルワンダ・災害や貧困に負けない村づくり～

WORLD
NEWS

ルワンダ共和国は、1990年代の内紛が終結してからの「アフリカの奇跡」と呼ばれる華やかな経済発展にスポットが当たる一方で、村落に住む多くの庶民は、1日1回の食事、遠くの水場までの水汲み、不衛生で地滑りが起こりやすい危険な場所に住むことを余儀なくされています。

衛生問題と感染症の脅威

日本赤十字社はルワンダ赤十字社と連携して、昨年からの災害や貧困に苦しむ人々の支援事業をスタート。東京都支部も今年から資金協力の形で参加することになりました。

ルワンダ南部のギサガラ郡では、安全な水や清潔なトイレが不足し、感染症の脅威に直面してい



©Atsushi Shibuya/JRCS

水汲み場に通う子どもたち。多い日は1日3回、1回1時間。水を満杯に入れたポリタンクの重さは、約20kgにも

ます。子どもたちは遠くまで水汲みに通い、学校に行く機会を奪われています。気候変動の影響による豪雨、洪水、土壌浸食などの被害も多発しており、慢性的な栄養不足や貧困も問題です。

支援事業では、住民が主体となって地域のさまざまな課題に取り組む形で、5つの村で支援を行い、「レジリエンス」自ら立ち上がる力」を高めます。5カ年計画のうち2年目となる今年度は、「環境・緑化対策」として地滑り対策、苗木の育成・植林、「生計支援」として家畜の提供、菜園の支援、「持続性強化」として防災や保健に関する移動式映画館（モバイルシネマ）などの事業を進めています。



©ルワンダ赤十字社

村民に情報を伝えるためのモバイルラジオ

事業について
詳しくはこちら



ルワンダ
事業地のようす
(動画)



ルワンダとの
事業開始について

今年3月にルワンダ国内でも新型コロナウイルスの感染が発生したため、ルワンダ赤十字社は現在、モバイルラジオ放送を活用して予防策を伝えています。ルワンダ全国のラジオ普及率は8割と言われていますが、特に貧しいとされる私たちの事業地では2割程度です。

インターネットやテレビがないので村民はラジオ放送を楽しみにしている、という現地からの提案を聞いて、まずは正しい知識

日赤ルワンダ現地代表部首席代表 吉田拓さんからの現地レポ



を広げる活動に力を入れることにしました。現場からそんな提案をしてくれるような風通しの良いチームを作るのも、僕の仕事です。

ボランティアの皆さんは自分たちの村を変えていくんだという意識が強く、誇りをもって現地の最前線で活動しています。東京都の皆さまの温かいお気持ちをお預かり

し、現地赤十字ボランティアと一緒に、より良い未来を作っていきます。

OLレポーターオカモト★日赤とつげきレポ 紹介献血ルーム



コンセプトは「ふれて、感じて、未来に届ける」



🕒 受付時間

- ▶ **成分献血**
10:00～11:30／13:30～17:00
※受付状況により、成分献血の受付を早めに終了させていただくことがあります
- ▶ **400・200mL**
10:00～12:15／13:30～17:45

☎ 電話

03-6456-1972

📅 定休日

12月31日・1月1日

📍 場所

〒131-0045
東京都墨田区押上1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ10階



献血後には、本格カフェで景色を堪能。コーヒーやジュースの通常メニューに加え、
月替わりで提供する「季節のドリンク」が魅力的。10月はメイプルラテをお楽しみください。



NT
NISSEKI TOKYO

Vol.27
2020年10月発行

バックナンバーは
ホームページでも
ご覧いただけます。



■発行・編集・デザイン／日本赤十字社東京都支部

〒169-8540 東京都新宿区大久保1-2-15 Tel：03-5273-6747（総務部企画課直通）

※本誌掲載の記事・写真・イラストなどの無断転写（コピー）、複製（転載）を禁じます。

※本誌に掲載されている情報は、発行に伴う情報収集時点での情報を含みます。

その後の内容に変更が生じる場合もありますので、予めご了承ください。

ホームページ：https://www.tokyo.jrc.or.jp/

Facebook：https://www.facebook.com/redcrosstokyo/

年4回発行（4月・7月・10月・1月）

日本赤十字社東京都支部にご寄付いただいた方に郵送でお届けしているほか、

都内の赤十字病院（日本赤十字社医療センターを除く）および献血ルーム・

献血バス等の献血会場でも配布しています。

設置（配布）協力者を募集します！

日赤東京都支部広報誌『NT』を会社や店舗などに設置、またはご友人など周りの方に配布していただける方を募集しています。

詳しくは

☎ 03-5273-6747まで
（総務部企画課直通）



活動資金協力者(社)・団体のご紹介

皆さまのご協力により日本赤十字社の活動は支えられています。
 活動資金のご協力、誠にありがとうございました。

※10万円以上のご寄付をいただき、掲載をご了承いただいた個人、法人および団体等を掲載しています

活動資金協力に関するお問い合わせは
 東京都支部 振興課 03-5273-6743まで

●千代田区
 アズビル(株) 1,500万円
 (株)朝日写真ニュース社 60万円
 (株)トキワ 12万円
 (株)アプレコミュニケーションズ 10万円
 (一財)大妻コタカ記念会 10万円
 (株)谷口楽器 10万円
 日本ノーデン(株) 10万円
 azbilみつばち倶楽部 30万円
 ●中央区
 梶原 幹雄 10万円
 小泉 久夫 10万円
 ヒューリック(株) 600万円
 (株)リ・パース 300万円
 ビチェリン・アジアパシフィックミドルイースト(株) 36万8,128円
 イワーク(株) 24万1,000円
 (株)ケイ・エス・ジャパン 10万円
 (株)タウンハウジング 10万円
 ●港区
 宮崎 純一 120万円
 齋藤 将人 100万円
 高木 富貴子 50万円
 滋田 長衛 10万円
 コスメテックスローランド(株) 100万円
 (株)シェイビーホンダエーヂェンシス 100万円
 (株)レカルカ 50万円
 イーパートナーズ(株) 30万円
 ギーゼツケ・アンド・デプリエント(株) 28万円
 (株)稲川良一商店 20万円
 (株)フィッツコーポレーション 20万円
 教運寺 10万円
 金地院 松浦 浩道 10万円
 ミツワシステムズ(株) 10万円
 ●新宿区
 山内 信俊 20万円
 藤田 晴美 10万円
 安井 彰 10万円
 吉田 万里子 10万円
 (株)マイクロン 300万円
 キルドホール(株) 28万5,000円
 (株)A P T 20万円
 (一社)東京ハイヤー・タクシー協会新都心支部 20万円
 支部長 山口 正道 20万円
 (株)プラスエイト 20万円
 (株)アイサワビルサービス 10万円
 天草運送(株) 会長取締役 恩慈 宗義 10万円
 (税)宇野 御苑会計社 10万円
 (株)プライムステーション 10万円
 (医)豊済会 10万円
 ●文京区
 市村 浩一 50万円
 杉田 良之 10万円
 (株)イ・エス・エス 10万円
 (株)藤本理化 10万円
 ●台東区
 堀内 陽木雄 100万円
 野口 香代子 40万円
 クミアイ化学工業(株) 200万円
 ●墨田区
 角谷 かつみ 10万円
 (株)ワークハウス 50万円
 (株)ハウスセット 30万円
 ●江東区
 加瀬 幹 20万4,700円
 坂元 左 18万円
 (株)秋朝工業所 100万円
 (一財)東京都営交通協力会 100万円
 東京都中央卸売市場豊洲市場福祉報徳会 100万円
 (株)本場リサイクル 10万円
 ●品川区
 金森 利幸 10万円
 清水 明・順子 10万円
 (株)オーツカ光学 代表取締役会長 川嶋 夏珠子 120万円
 (株)学研メディカル秀潤社 10万3,813円
 梅田製綿寝具(株) 10万円
 (南)岸田ビル 10万円
 (株)東京山勝 10万円
 ●目黒区
 安部 健介 50万円
 日野 儀光 50万円
 竹内 靖典 20万円
 ●大田区
 陳 月嬌 50万円
 紺野 博 30万円
 阿部 慶子 10万円
 戎井 利郎 10万円
 白井 芳子 10万円
 (一社)大森倶楽部 100万円
 (南)丸十オリエント 50万円
 ●世田谷区
 小嶋 淑子 120万円
 鈴木 康司 120万円

古屋 文男 120万円
 高橋 隆 100万円
 小嶋 石子 60万円
 梅垣 幸子 50万円
 佐橋 俊彦 50万円
 内山 純一 10万円
 三栄製業(株) 300万円
 DORAGON GYM 東京 10万円
 ●渋谷区
 小川 とみ 30万円
 角本 弘子 12万円
 神崎 博臣 10万円
 萩原 照親 10万円
 (株)オーアル・ディ 1,045万円
 (株)ワタナベエンターテインメント #志尊の自粛部屋プロジェクト 500万円
 (株)白川プロ 50万円
 (南)外川ビル 50万円
 松田建設工業(株) 50万円
 山形兄弟(株) 30万円
 (株)グラニフ 28万円
 (株)サーフビバレッジ 10万円
 ジャパンセラミックス(株) 10万円
 洪日本ビー・エックス・アイ(株) 10万円
 (株)ファーストデザインネットワーク 10万円
 (有)宮泰 10万円
 (株)ライフプラザNEO 10万円
 ●中野区
 大谷 昌義 25万5,000円
 佐藤 典子 10万円
 ヤシマ工業(株) 10万円
 ●杉並区
 里内 信夫 100万円
 外川 清 50万円
 尾藤 雅彰 30万円
 岩田 直樹 10万円
 岡部 好延 10万円
 眼龍 春雄 10万円
 関 久子 10万円
 昭和建物(株) 20万円
 ●豊島区
 高田 和彦 10万円
 吉田 浩 10万円
 首都開発(株) 66万6,000円
 (一社)人材キャリア開発機構 50万円
 住友機材(株) 30万円
 (有)今関 10万円
 新興電機(株) 10万円
 ナカトシ産業(株) 10万円
 濃縮マーケティング(株) 10万円
 ●北区
 萩原 重睦 12万円
 青梅きもの博物館 鈴木 啓三 20万円
 ●荒川区
 笠原 則子 30万円
 匿名 100万円
 (株)トリガ 20万円
 (株)キジマ 10万円
 ●板橋区
 瀬戸川 睦人 120万円
 長尾 トモ子 10万円
 (株)サンオキ 16万4,073円
 (医)櫻美会 石川医院 10万円
 ●練馬区
 内田 正弘 10万円
 本橋 10万円
 匿名 10万円
 イトヤ食品(株) 10万円
 (株)関建設工業 10万円
 (株)畑井興業 10万円
 ●足立区
 柳川 幸一 30万円
 梶 千重 10万円
 高塩 和夫 10万円
 (株)サクセス 300万円
 中里建設(株) 50万円
 サイズエリア(株) 30万円
 鈴木不動産 鈴木 惣八 20万円
 (株)ナカネ 20万円
 (株)稲垣加工所 10万円
 (南)西沢薬局 10万円
 ●葛飾区
 石川 良夫 10万円
 酒井 照子 10万円
 新日本電興(株) 10万円
 ●江戸川区
 嶋田 慶子 10万円
 東京デザインハウス(株) 50万円
 ●伊東電機(株) 10万円
 ●八王子市
 児島 イツエ 10万円
 野間 志津子 10万円
 松村 陽子 10万円

(医)児心会のみ小児科 10万円
 ●立川市
 寺口 茂 30万円
 ●武蔵野市
 磯川 和夫 10万円
 齋藤 八郎 10万円
 パシフィックパートナーズ(株) 500万円
 ●三鷹市
 飯野 梅代 100万円
 小川 謙二 100万円
 尾崎 ハルナ 50万円
 柿澤 康子 20万円
 荒田 透 10万円
 笠間 俊男 10万円
 ●青梅市
 (株)三愛 10万円
 ●府中市
 栗原 ミヨ 200万円
 大内 勝美 30万円
 石腸 利津子 10万円
 坂牧 早苗 10万円
 柳澤 誠司 10万円
 匿名 10万円
 ●昭島市
 伊藤 徳彦 18万円
 ●調布市
 高須 到 10万円
 田邊 国光 10万円
 和歌山 信彦 10万円
 ユウキフーツシステム(株) 30万円
 調布市赤十字奉仕団 100万円
 ●町田市
 近藤 徳彌 60万円
 武川 節 12万円
 村野 明夫 10万円
 (株)ユニテックス 200万円
 (株)ソルシステムズ 50万円
 ●小金井市
 羽生 央子 10万円
 アートキャンディ(株) 10万円
 ●小平市
 榎元 俊之 15万円
 ●日野市
 増子 忠之 10万円
 宮田 好明 10万円
 ●国立市
 関 儀和 100万円
 諸橋 喬一 10万円
 ●福生市
 (南)アクティブ電設 10万円
 ●清瀬市
 (株)アーダブレーン 17万2,790円
 ●東久留米市
 堀 尚子 10万円
 堀 光成 10万円
 ●武蔵村山市
 河合 英子 10万円
 河合 統司 10万円
 (南)鶴島金網製作所 10万円
 ●多摩市
 田口 久志 100万円
 金井 誠 10万円
 柚木 ミエ子 10万円
 インターナショナルフーズ(株) 10万円
 ●稲城市
 原 芳生 10万円
 中西食品(株) 10万円
 ●羽村市
 羽村 喬 10万円
 ●西東京市
 市川 範子 10万円
 梶原 和子 10万円
 瀧島 啓子 10万円
 橋中 隆子 10万円
 橋口 百合子 10万円
 三和建装(株) 10万円
 ●瑞穂町
 久馬 美智恵 120万円
 関口 雄子 10万円
 ●千葉県
 浅田 亨 10万円
 簡 瑞芬 10万円
 (株)ドリームワン 10万円
 ●埼玉県
 池田 勝美 10万円
 藤井 静江 10万円
 (株)林塗装工業所 代表取締役 林 正明 10万円
 ●三重県
 長南 大助・朋子 10万円
 ●兵庫県
 川面 孝男 300万円
 (株)コアツ 10万円

献血にはメリットがいっぱい！

木下ほうか流、献血の楽しみ方



けんけつちゃん＆ハートラちゃんと記念撮影♪

個性派俳優としてテレビや映画で活躍中の木下ほうかさんは、「献血」が趣味の一つなのだそう。60回目の献血に訪れた木下さんにお話を伺いました。

人の役にも立てて一石二鳥

――献血のきっかけは？

木下 最初は学生の頃だと思いますが、上京して、あまり仕事がなかった頃に暇つぶしで入ったのがきっかけですね。献血の呼び掛けをしているのを見て、やってみようかなと。

売れていなかった頃は、献血ルームの雑誌やビデオ、お菓子もあって小腹も満たせるという下心があったのは事実です(笑)。献血って、楽しみが結構ありますよね。

――献血を続けている理由は？

木下 間隔があくと、血を抜いてもらいたくなるんです(笑)。献血すると自分

が浄化される気がします。その上、その血液は必要としている患者さんに使ってもらえるわけですから、一石二鳥ですね。

周囲も巻き込んでいますよ。撮影の待ち時間が3時間もあいたことがあって、共演している女優さんを誘って行ったことも。献血は初めてだったそうですが、「意外と怖くなかった」と言ってくれました。

友人を誘って行ってみよう！

――献血したことのない人に、一言アドバイスを。

木下 献血の時に血液を検査してくれるので、自分の健康状態が把握できるの



今回で60回目となる献血

もメリットですよ。あとラブラッド(献血Web会員サービス)会員になると、献血後、ハガキよりも早くメールで結果が届きますよ。健康維持のモチベーションになりますね。

献血に行ったことのある人は、周囲の人を誘ってみてほしい。まずは一度やってみてもらって、その後、続けるかどうかは、その人自身が決めればいいと思います。

僕の当面の目標は献血70回。年齢制限ギリギリまで献血していきたいですね。

profile

木下 ほうか

俳優。ドラマ、映画を中心に活躍中。日本テレビ「ぶらり途中下車の旅」レギュラー。YouTube「ほうか道」でYouTuberデビュー。

TEAM
 ほうか
 RACING

オリジナルステッカーを読者にプレゼント。詳しくはp.28プレゼントページをご覧ください。

新型コロナウイルスまん延下における救護活動

この災害にあたり、日本赤十字社はただちに医療救護班を派遣。避難所などで救護所を開設し、被災者の健康状態を確認するなどの医療活動を行いました。

また、自治体からの要請に基づき、避難所等で使用するための救援物資を配布。これらの活動は、赤十字ボランティアによる支えがありました。今回の救護活動は、感染予防策に細心の注意を払って実施。全要員がサージカルマスクを着用、1人1つずつ消毒薬を携行して、その都度手指消毒をし、資機材や移動車にも小まめに消毒を行い、絶対に自分がつす立場になってはいけないという気持ちで活動にあたりました。

新型コロナウイルスの感染拡大が危惧される中、無情に降りかかる災害―日赤はどのような状況においても、人間のいのちと健康、尊厳を守るため、活動を続けていきます。



被害を受けた球磨村の水害のようす



避難所で巡回診療する救護班

令和2年7月豪雨災害は、九州地方を中心に長期広範囲におよぶ災害となりました。

被災者の声（熊本県）

救護所を訪れた女性



71年間人吉に住んでいますが、こまでひどい水害は初めてです。一人暮らしなので、自分で泥をかきだし、量を出して水で洗って…と片付けをしていたら、長靴の中に泥水が入り込み、それでも作業を続けていたら足に擦り傷ができて腫れてきました。念のためお医者さんに足のけがを診ていただけたら安心と思い、ここに来ました。

避難所で救護班の診察を受けた男性



急なことだったので、家からは妻の遺影だけ持って避難しました。妻は昨年7月に亡くなり、今年は1周忌で家族と集まろうと予定していた矢先のことで、こんなことになるとは思わなかったです。日赤のお医者さんが来てくれたので診察してもらい、助かりました。ありがたいです。

こうした活動は、皆さまからのご寄付に支えられています。
クレジットカードによるマンスリーサポーターを募集しています。

① クレジットカード寄付Webサイトへ



赤十字 寄付 クレジット 検索

② 必要事項のご入力(申し込みフォーム)

継続方法と寄付金額の選択

2,000円以上の自由な金額で、毎月・毎年・今回のご協力方法からお選びください。

マイページをお持ちの方
▶ログイン

初めての方・情報登録をしていない方
▶個人情報、その他情報をご入力

お手続き完了！

③ 皆さまの想いは赤十字活動に



Present

日本赤十字社東京都支部の協賛企業様からご提供いただいています。ご応募、お待ちしております！



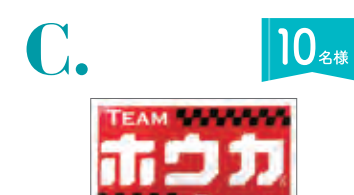
3名様

レザー小物ケース
ダイアナ株式会社
サイズ:縦 8.5cm 横 17.0cm マチ無し
素材:牛革 原産地:日本 カラー:①ブロンズ
②シルバー箔型押し ③オレンジ型押し
※カラーは選べません



3名様

ハートラちゃんぬいぐるみ
株式会社日赤サービス
日本赤十字社の公式キャラクター「ハートラちゃん」のぬいぐるみ。高さ約30cm(大)と約10cm(小)の2サイズで、(小)はストラップ付き！両サイズともしっぽを支えにして自立します！大小セットで。



10名様

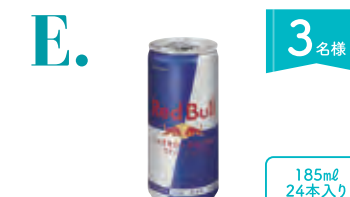
木下ほうかさん オリジナルステッカー
木下ほうかさんの趣味のバイクのオリジナルステッカー（非売品）。
サイズ:縦 3.5cm 横 6.0cm

▼ メールからのご応募限定 ▼



3名様

午後の紅茶 おいしい無糖
東京キリンビバレッジサービス株式会社
茶葉本来の爽やかな香りと豊かな旨み、すっきりとした後味の本格無糖紅茶です。



3名様

レッドブル
東京キリンビバレッジサービス株式会社
あなたが必要な時に翼をさすける機能性飲料です。



5名様

E233系 湘南新宿ライン「USB AC充電器」
株式会社アーバン
カッコいいのに、どこか可愛らしい鉄道型のACアダプター。通電中はフロントライトが点灯し、臨場感があります。
※充電には各機器に対応したUSB充電ケーブルが別途必要です

プレゼント応募方法

①郵便番号 ②住所 ③お名前、フリガナ ④年齢 ⑤性別 ⑥メールアドレス ⑦希望するプレゼント番号 ⑧本誌入手場所 ⑨本誌で良かった記事番号(左の記事一覧参照) ⑩本誌の感想(100字程度)を明記し、メールまたはハガキでご応募ください。抽選でプレゼントが当たります！締切は2020年11月30日必着。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

メール nissekitokyo@tokyo.jrc.or.jp
件名には「プレゼント応募」とご記入ください。

ハガキ 添付の専用ハガキでご応募ください。

※いただいた個人情報はプレゼントの発送および当支部からの連絡のみに使用します。お寄せいただいたご意見・ご感想は個人が特定できないよう配慮したうえで当支部が行う広報に活用させていただきます。製造状況等によりプレゼントの内容が変わる場合もございます

協賛品募集中! お問い合わせは ▶ koushu@tokyo-mail.jrc.or.jp

読者の声 (vol.26)



バックナンバーはこちら ▶ <https://www.tokyo.jrc.or.jp/kohoshi/backnumber.html>

コロナや災害に関して、日赤病院での医療対応だけでなく、いろいろな活動をしていることを知り、ボランティアも一丸となって活動しているのを感じました。そんな中、医療従事者やコロナ罹患者への偏見があることや、献血者数が足りなくなっていることは悲しいと思います。自分の安全に気を取られて、血液など支援を必要としている人のことを忘れないようにしたいです。心と身体の余裕をつくりだすこと、心と身体に余裕のある人が困窮している人の助けとなるような行動を、小さくても起こしていくことが大切だと思いました。

東京都・27歳・女性(献血ルーム新宿ギフト)

ストレスの発生の流れや症状、対応の仕方が詳しく書かれていてとても興味深かったです。「こういう症状もストレス反応の1つなんだ」と新たに気付くこともありました。コロナウイルスが世の中にまん延している今、普段よりもさらにストレスをためてしまっていると思うので、時折チェック項目を見返して、対処方法を参考にします。自分だけでなく、周囲の人にも手を差し伸べられたらいいな、と思いました。

神奈川県・32歳・女性(まちだ献血ルームcomfy)

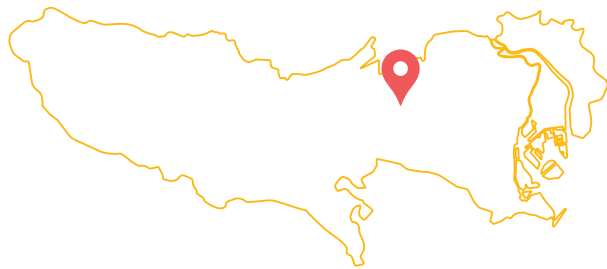
※()はNTの入手場所



+ 東京観光写真倶楽部 TOKYO SIGHTSEEING PHOTO CLUB

写真とはまさに「光を観ること」。東京を〈観光〉しながら撮影を楽しむことを目的とし、2005年に発足した同倶楽部は、東京諸島を含む都内各地で撮影会を開催している。部長を務めるのは、日本赤十字社契約写真家である菅原一剛氏。東京の写真を取り続けている同倶楽部とコラボレーションした連載が、Rediscovery TOKYOです。

菅原 一剛HP <http://ichigosugawara.com/>
東京観光写真倶楽部 <http://tokyophoto.ne.jp/>



きれいな秋の光に満ち、カメラ片手に
“回遊”するにはまさにうってつけだった
ことも忘れずに記しておきたいと思う。



Rediscovery TOKYO

東京を、再発見しよう

第20回

吉祥寺

吉祥寺へは新宿・渋谷から電車で約15分。駅周辺に大型商業施設・商店・飲食店が密集し、その外側を住宅街が取り囲む。駅の南側に広がる井の頭恩賜公園では四季折々の自然を楽しむことができる。

そんな街のありようを反映するかのように、吉祥寺を訪れる人々の目的は多彩だ。見方によっては「何かをするために行くのではなく、滞在自体を楽しむ」：吉祥寺はそんな街だと言えるかもしれない。

吉祥寺の街づくりの歴史を紐解いてみると、昭和40年代に当時の武蔵野市長のもと構想されたのは「回遊性の高い街づくり」だったそう。平成20年代になり、駅や大規模店舗舗改修のタイミングで行われた新しい街づくりの際に重視されたのも、やはり同じ「回遊性」。

へ滞在を楽しむ街・吉祥寺へ。訪れる我々が感じていたその印象が、実はその街づくりの成功によってもたらされていたのかと思うと興味深い。

そう。我々が訪れたこの日、吉祥寺は

赤十字職員からNT読者の皆さんに、お役立ち情報をお伝えする「職員通信」。
第10回は、ファンドレイザー（寄付募集の担当者）としても活動する職員から、
物品寄付についてご紹介します。

職員
通信
Vol.10

実家の片付け、断捨離、引っ越し、遺品整理など
物品寄付で「救いたい」想いを託す

家にモノが多すぎて困っているーそんな悩みはありませんか？ 不要なものをスッキリ片付け、なおかつ人道支援にご協力いただける物品寄付の仕組み「お宝エイド」に日本赤十字社東京都支部が加わりました。

書き損じたハガキ、使わない商品券、処分に悩んでいる遺品など、家に眠っている物品を下記の方法で「お宝エイド」に送ると、その査定金額が赤十字に活動資金として振り込まれる仕組みです。査定額は約3カ月後に送付される領収書での確認になりますが、税制上の優遇措置（寄付金控除）も受けられます（査定額がゼロ円の場合は連絡がないので、ご注意ください）。

物品は到着した時点で寄付されたこととなり、返却できなくなりますので、不明点や不安があれば、必ず送付前にご確認ください。問い合わせは03・6265・7595（受付センター 10時半～19時）まで。

家を整理して、心もスッキリ。あなたの「救いたい」想いを赤十字に託しませんか。

寄付いただける物品

- 未使用ハガキ（書き損じ、年賀状、古いハガキも可）
- 未使用切手（国内・海外）
- 各種商品券、各種株主優待券、図書カード、テレカ、QUOカード（未使用）
- カメラ・レンズ
- 金・貴金属・宝飾品
- 高級時計
- 骨董品、絵画、美術品
- ブランド品（バッグ、時計、食器）
- 勲章・貨幣セット・メダル・古銭
- 楽器

* パソコン、プリンター、衣類、着物、家電、家具、人形、ぬいぐるみなどは受付できません

STEP 1 梱包 着払いですが、送料節約のためできるだけ小さな箱に！

STEP 2 集荷 郵便局に集荷依頼（☎0800-0800-111）
「着払い伝票」に記入

東京都支部（新宿区大久保）ではなく、必ず上記宛先へ
※「お宝エイド」は当支部に寄付される物品の受け取り代行をしています

STEP 3 救う 査定金額が日赤に振り込まれ、あなたの想いが託されます

今回、お届けしたのは…

日本赤十字社東京都支部 振興部 振興課 個人社員係

太田 裕己 おおた ゆうき

地域の母子医療を担う葛飾赤十字産院での勤務を経て、現職。大学時代には学生赤十字奉仕団として献血推進に携わり、現在は勤務後に大学院に通って専門性を身に付けながら「いざという時に助け合える社会」を目指しています。趣味は山登りとジョギング。

その他
ご寄付方法に
ついて



物品寄付に
ついて



日本赤十字社 東京都支部
Japanese Red Cross Society

〒169-8540 東京都新宿区大久保1丁目2番15号
TEL 03-5273-6741（代表） FAX 03-5273-6749 <https://www.tokyo.jrc.or.jp>

Facebookも見てね！

